



2月から猛威を振るっています新型「コロナウィルス」…ご当地ではまだ症例は発生していませんが、何時・何処で発生してもおかしくない状況で、巷の混乱は治まる気配すらなく今後どうなるのか想像も付きませんね。
一時滞っていた「住設機器」の供給も徐々に回復してきていますが、未だに納期の予想は不透明です…魚沼市の「リフォーム支援事業」も本年今月から受付が始まるようですが、工事に影響が出るのは確かなようです…



瓦版 4月号

発行 (株)カネマタ工務店
TEL 025-792-2560
FAX 025-792-7102
http://kanematak.com



筍と鶏つくねの照り焼き

- 【材 料】 鶏ひき肉(もも) 300g A 塩・コショウ 少々
タケノコ(水煮) 240g A 片栗粉 小さじ2
サラダ油 小さじ4 B 酒 大さじ2
A 溶き卵 1個 B みりん 大さじ4
A ショウガ(絞り汁) 少々 B 丸大豆しょうゆ 大さじ3



筍と鶏つくねの照り焼き

- 【作り方】 ※分量:4人分 エネルギー:308kcal 塩分:2.0g / 1人当り
1. ボウルに鶏ひき肉を入れ、Aを加えややねっとりするぐらいまで練り混ぜる。
 2. Bは混ぜ合わせておき、タケノコは1cm厚さの食べやすい大きさに切る。
 3. 1のひき肉を4等分して丸める。(柔らかめなので形を作らなくてもよい)
 4. フライパンにサラダ油を入れ中火で熱し、3を静かに入れて両面に焼き色をつける。
 5. 水気をふいたタケノコも加えて両面を焼き、弱火にして蓋をし約2分蒸焼きにする。
 6. Bの調味料を回しかけて中火にし、フライパンをゆすりながら汁を絡めて火を止める。
 7. 器に盛り付け、お好みで三つ葉や山椒の葉を飾る。



筍とアサリの混ぜご飯もお勧め

2020年度も募集が始まりました。

「魚沼市報」に募集が載っていました「再生可能エネルギー普及促進事業」…今年度も継続になりましたね。新年度前に情報が発表される事は稀だと思いますが、小雪による「地域経済の不振を補う意向」もあるとの話もあります。
太陽光発電や雪氷熱利用などメニューは色々ありますが、弊社は主に薪ストーブとペレットストーブの設置を取り扱っております。どちらも市からの補助金額は15万円が上限になりますが、弊社が販売代理店の指定を受けているメーカーのペレットストーブですと30万円ほどの自己負担で設置する事が可能です。薪ストーブは燃料の「薪」の確保が大変ですし、煙突工事費を含め設置費用も高くなりますが、電源が不要なので停電時でも暖房が可能です。ペレットストーブはモーターやファンを使うので電源は必要となりますが、大掛かりな煙突工事は不要ですし燃料の調達も容易な利点があります。このペレット燃料も今は60円/kgくらいで入手出来ますので、1シーズンの燃料代は6~7万円程度で済んでいるようです。ただ、製造工場によってはタールやスラグが多く発生する物もありまして、機器の故障の原因にもなりますので注意が必要です。



「住宅リフォーム支援事業」…2020

今月の中旬頃には公募の発表があると思われます、魚沼市の「リフォーム支援事業」の助成金制度…情報では昨年度と変わらない内容との事で、予算の規模は総額で5,000万円…応募受付の期間は今月中旬から来月の中旬までのおよそ1箇月間になるだろうと思われます。事業は遅くとも来年の2月中旬に完了する事が条件となります。
通年の例ですと一般世帯(住民票のある家族が市内に在住で全員が65歳未満の家庭)で10万円迄で補助率は20%
高齢者世帯(家族全員が65歳以上の家庭)と、子育て世帯(両親と中学生以下の子供のみの家庭)などでは20万円迄で補助率は40%です。この他に市内の「空き家」を購入しそれをリフォームして居住する場合は60万円以上の補助金を受け取れるケースもあります…詳しくは公募になった以降に「都市整備課」にお問い合わせ下さい。
弊社も昨年度は6軒のお宅のリフォーム工事を申し込みました…工事に係る記録写真なども必要になるので、面倒な「手続き」は全て弊社が代行させていただきました。消費税率も上がり一番費用の額が高くなる建築関連事業ですが、リフォームを考えられている方には、是非この補助金制度を利用される事をお勧めいたします。



今日は何の日…「大仏の日」4/9

4月9日は「大仏の日」です。平安時代 勝宝4年(752年)のこの日現国宝の東大寺に安置されている「盧舎那仏像」の開眼供養会が行われた日です。聖武天皇と光明皇后の時代に、当時の技術の粋を集めて作られた高さ16mの金銅仏…現在までに2回焼失してしまい、その都度時の権力者の支援を得て再興されてきました。
現在の大仏の高さは約14.7m、基壇の周囲は70mで頭部は江戸時代、体部は大部分は鎌倉時代の補修ですが、台座・右脇腹・両腕から垂れ下る袖・大腿部などに一部建立当時の部分も残っています。大仏も昭和33年に「国宝」に指定されています。
大仏の建立に使用された「銅」の量は、記録により差異はありますが約500tとされており、山口県の長登銅山やその周辺の銅山で産出された銅が使われたようです。
大仏を納める大仏殿は「金堂」であり、「平重衡の兵火」・「長松・三好の兵火」の2回の争乱で焼失しています…現在の大仏殿は正面(東西)の幅57.5m、奥行50.5m、棟木迄の高さは49.1mあります。幅は建立当時は約86mあったようで、今は2/3くらい大きさとなり、これは今まで「世界最大の木造建築物」として紹介されてきましたが、20世紀以降の近代建築には大仏殿を上回る規模のものがあるため、現在は「世界最大の軸組建築物」…と呼ぶ方が正確だろうと言われています。
奈良の大仏の建立には作業中の事故や、鍍金に用いられた水銀により推定数百人の中毒患者が発生したり、銅による環境破壊などの様々な問題もあったようです…



4月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	1	
卯月	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	
2020年	大安	赤口	先勝	友引	先負	仏滅	大安	赤口	先勝	友引	先負	仏滅	大安	赤口	先勝	友引	先負	仏滅	大安	赤口	先勝	友引	先負	仏滅	大安	赤口	先勝	友引	先負	仏滅	大安	赤口
	地鎮祭吉日		地鎮祭上棟吉日	地鎮祭上棟吉日	地鎮祭吉日		地鎮祭上棟吉日		三隣亡	地鎮祭上棟吉日	上棟吉日		地鎮祭上棟吉日		地鎮祭上棟吉日	地鎮祭吉日		穀雨	地鎮祭上棟吉日	三隣亡	地鎮祭上棟吉日		地鎮祭上棟吉日		地鎮祭吉日	地鎮祭上棟吉日	地鎮祭吉日	地鎮祭上棟吉日		地鎮祭上棟吉日		